



2020年7月10日

各位

会社名 株式会社テクノ・セブン  
 代表者名 代表取締役社長 齊藤 征志  
 (コード番号:6852 東証 JASDAQ)  
 問い合わせ先 取締役 亀井 康之  
 電話番号 03-3419-4411

## 支配株主等に関する事項について

当社の親会社及びその他の関係会社について、支配株主等に関する事項は下記のとおりですので、お知らせ致します。

### 記

#### 1. 親会社、支配株主(親会社を除く。)、その他の関係会社又はその他の関係会社の親会社の商号等

(2020年3月31日現在)

名称	属性	議決権所有割合(%)			発行する株券が上場されている金融商品取引所等
		直接所有分	合算対象分	計	
TCSホールディングス(株)	親会社	27.1	22.4	49.5	—

- (注) 1) 合算対象分は、間接所有による議決権所有割合を含み、緊密な者又は同意している者の議決権所有割合11.4%を含んでおりません。  
 2) 当該親会社は継続開示会社等ではありません。

#### 2. 親会社等のグループ企業における現在及び将来的な上場会社の位置付け並びにその他の上場会社と親会社等の関係

##### ① 親会社等のグループ企業における上場会社の位置付け

親会社のグループ企業はソフトウェア開発を中心にビジネスを展開しております。当社のシステム事業は親会社のグループ企業との間でソフトウェア開発及び技術支援を行っており、当社は独自の事業方針に基づき、営業・受注活動、採用及び要員の育成を行っております。

当社グループの事務機器事業としては、当社の子会社ニッポー株式会社がタイムレコーダー、3Dプリンタ等の事務機器を製造・販売しておりますが、独自の研究開発、市場調査、企画、購買、販売活動等を行っております。

当社はシステム事業及び事務機器事業を発展・拡大させるため、将来においても親会社のグループ企業との協力関係を保ちながら事業展開を図ってまいります。当社と親会社のグループ企業との関係は次のとおりです。

##### (ア) 取引関係

システム事業では、親会社のグループ企業のうち、関連する事業を営む企業と営業取引があります。また、事務機器事業では、ニッポー株式会社が親会社のグループ企業に事務機器の製造を委託しております。

##### (イ) 資本関係

親会社である TCS ホールディングス株式会社の議決権所有割合は、直接所有分 27.1%、間接所有分 22.4%であり、緊密な者又は同意している者の所有割合は 11.4%です。

(ウ) 人的関係

当社の取締役(監査等委員である取締役を除く。)5名のうち3名は親会社及び親会社等のグループ企業の取締役を兼務しております。また、当社の監査等委員である取締役3名のうち2名は親会社等のグループ企業の取締役及び管理職を兼務しております。

(役員の兼務状況)

(2020年6月30日現在)

役職	氏名	親会社等又はそのグループ企業		就任理由
代表取締役社長	齊藤 征志	Total Computing Solutions of America, Inc. シグマトロン(株) 日東通信機(株) ニッポー株式会社	副社長 代表取締役社長 取締役 取締役	幅広い見識に基づき経営全般を指揮するため
取締役	前川 貴生	ムトーアイテックス(株)	取締役	幅広い知識と見識を経営全般の監査に活かすため
取締役	高山 正大	TCSホールディングス(株) TCSビジネスアソシエ(株) インターネットウェア(株) NCシステムソリューションズ(株) ハイテックシステム(株) 東京コンピュータサービス(株) (株)アイレックス アンドール(株) NCホールディングス(株) 豊栄実業株式会社 武藤工業株式会社 ユニシステム(株)	取締役 代表取締役社長 代表取締役社長 代表取締役社長 代表取締役社長 取締役 取締役 取締役 取締役 取締役 取締役	取締役の業務執行を独立した立場で監視するため
取締役 (監査等委員)	成田 耕一	MUTOHホールディングス(株)	経営管理部 担当部長	幅広い知識と見識を経営全般の監査に活かすため
取締役 (監査等委員)	小原 覚	(株)サイプレス・ソリューションズ	取締役	幅広い知識と見識を経営全般の監査に活かすため
取締役 (監査等委員)	北脇 俊之	アンドール(株)	取締役 (監査等委員)	弁護士としての専門的知識と見識を経営全般の監査に活かすため

② 親会社等のグループ企業に属することによる事業上の制約、リスク及びメリット、親会社等やそのグループ企業との取引関係や人的・資本的關係等の面から受ける経営・事業活動への影響等

当社は、親会社より資金の借入を行っております。システム事業では、親会社のグループ企業と営業取引があり、親会社グループの経営戦略等に変化が生じた場合には、当社の業績に影響を及ぼす可能性があります。

親会社及びそのグループ企業とは、事業活動を行う上での制約はなく、当社が独自に経営・事業活動を行うことが阻害されることはありません。

③ 親会社からの一定の独立性の確保に関する考え方及びその施策

当社と親会社及びそのグループ企業の間には事業上の協力関係はありますが、当社は、独自の事業方針に基づく経営判断により事業活動を行っており、また、一般取引先との営業取引拡大も図るなど、独立性を確保しております。

④ 親会社等からの一定の独立性の確保の状況

親会社及び親会社のグループ企業との取引は、価格決定、取引条件等において一般の取引と同一の基準によって行っており、当社の独立性が阻害されることはありません。

3. 支配株主等との取引に関する事項

種類	名称又は氏名	所在地	資本金又は出資金(千円)	事業内容	議決権等所有(被所有)割合	関連当事者との関係	取引内容	取引金額(千円)	科目	期末残高(千円)
親会社	TCS ホールディングス(株)	東京都中央区	100,000	不動産賃貸、株式所有及び管理	直接 27.1% 間接 22.4% [11.4%]	資金借入、役員兼任	借入金返済	72,240	1年内返済予定の長期借入金	19,200
									長期借入金	306,280
							利息支払	2,734	未払利息	227

- (注) 1) 取引金額及び期末残高には消費税当は含まれておりません。  
 2) 「議決権等の所有(被所有)割合」欄の[ ]内は、緊密な者又は同意している者の被所有割合で外数です。  
 3) 資金の借入について、借入利率は市場金利を勘案して利率を合理的に決定しており、返済条件は返済期日を定めておりません。

4. 支配株主等との取引等を行う際の少数株主保護の方策の履行状況

親会社のグループ企業との取引は一般的な取引と同様の基準により行っており、重要な取引については、取締役会決議により行う等少数株主に不利益を与えないよう対応しております。

以上